

令和5年2月議会において

検討を約した事項

（令和8年7月末現在）

令和5年2月議会において検討を約した事項

担当部局
関係部局

1. 知事が検討を約した事項(4項目)

- | | | |
|--------------------------------------|-------|------|
| (1) 万博開催後における、府域全体でのユニバーサルデザインの実施の推進 | 福祉部 他 | (終了) |
| (2) IRの実現に向けたギャンブル等依存症対策 | 健康医療部 | |
| (3) 府営住宅の空家対策に係る予算の拡充 | 都市整備部 | (終了) |
| (4) 府立学校の給食費無償化 | 教育庁 | |

2. 知事が国への要望を約した事項(4項目)

- | | | |
|------------------|-------|------|
| (1) 中小企業の賃上げに向けて | 商工労働部 | (終了) |
| (2) 府立学校の給食費無償化 | 教育庁 | (終了) |
| (3) 府立学校の給食費無償化 | 教育庁 | (終了) |
| (4) 教員の残業について | 教育庁 | |

令和5年2月議会において知事が検討を約した事項

番号	質問項目	検討を約した内容要旨	対応状況（R8.7月末時点）	検討期限（予定）	質問の種類（会派）	担当部局 関係部局
2	IRの実現に向けたギャンブル等依存症対策	対策の効果をより正しく把握できるような調査の方法について検討していく。 また、「（仮称）大阪依存症センター」については、区域整備計画の認定後、外部有識者による会議にて機能の検討を進めていく。	対策の効果をより正しく把握できるような調査の方法については、令和8年4月に寄附講座を設置した京都大学や、依存症対策全国センターである久里浜医療センターの意見を聴きながら、知見を収集し、検討を行っている。 「（仮称）大阪依存症対策センター」については、有識者による検討会議で意見を聴き、IR開業（予定）前年度である令和11年度の開設に向けて、今後、センターの基本計画を策定し、主な機能である「ワンストップ支援」「普及啓発・情報発信」「調査・分析」「人材養成」機能の具体化等を大阪府市で検討していく。		代表質問（自民）	健康医療部
4	府立学校の給食費無償化	府立学校の給食費無償化については、国による財政措置の状況を踏まえ検討していく。	小学校（支援学校小学部含む）については、令和8年度から国による学校給食費の抜本的な負担軽減について制度化されたところであるが、国が定めた基準額を超えた部分については、保護者が自治体の負担となる。また、中学校給食についても、小中学校の給食実施状況の違い等も含めた課題の整理を行ったうえで検討するとされており、府としては、府立学校全体の給食費無償化について、国の動向を踏まえ引き続き対応を検討する。		代表質問（維新）	教育庁

令和5年2月議会において知事が国への要望を約した事項

番号	質問項目	要望を約した内容要旨	対応状況（R8.7月末時点）	質問の種類 （会 派）	担当部局 関係部局
4	教員の残業について	公立高校の教職員定数のさらなる充実について、教育水準の維持向上のため、国において府県等に対する財政措置をしっかりと講じてもらうよう、引き続き要望していく。	生徒の状況に応じたきめ細かな支援・指導をするための学びの環境整備に向けて、加配定数の拡充や基礎定数の充実・改善について、引き続き、国に要望していく。	一般質問 （自保）	教育庁